

# 兵庫県議員 うえの 上野ひでかず

2022年1月吉日 後援会ニュース No.45号

2022年がコロナ禍から脱して平穏な年になること、そして皆様方にとって素晴らしい1年となることをご祈念申し上げます。

さて、コロナ禍で多くの皆様が罹患に苦しみ、生活や仕事においても大変厳しい実態となっています。また、効率優先の経済活動により生じた、国づくりの弊害も明らかにもなりました。それは、何もかもが都会に集中して、田舎には過疎化と高齢化が進行し、国全体においても人口減少が加速的に進んだということです。これまでに築いてきた年金や医療保険制度など、多くの社会保障制度が立ち行かなくなっています。また、農地や森林の維持・保全もできなくなるだけでなく、農村そのものの存続も危うくなり、ひいては河川災害等で都市にも大きな影響を与えます。

先の臨時国会での岸田総理の所信表明では、「新しい資本主義の主役は地方です。地域が抱える、人口減少、高齢化、産業空洞化などの課題を、デジタルの力を活用することで解決していく。」と述べられました。「主役は地方」を我々は実現しなければなりません。若者が仕事場を確保できる環境、同時に、子育て・教育するなら神崎郡、自然豊かな環境をアピールすることです。

「主役は地方」です。必ず未来は開かれます。



## 上野ひでかず後援会事務所

福崎町西田原1212番地4 2F

TEL/FAX 0790-22-6805